



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 アップルインターナショナル株式会社

コード番号 2788 URL http://apple-international.com

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 久保 和喜

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 近藤 則明 TEL 059-347-3515

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	20,005	30.9	429	24.0	30	△62.5	△139	ー
25年12月期第2四半期	15,288	9.3	346	ー	82	ー	117	ー

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 △485百万円 (ー%) 25年12月期第2四半期 459百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	△11.23	ー
25年12月期第2四半期	9.42	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	24,191	4,953	20.8	404.56
25年12月期	24,110	5,444	21.8	421.62

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 5,041百万円 25年12月期 5,254百万円

当社は平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
26年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
26年12月期(予想)	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,466	49.8	988	32.3	208	950.6	61	20.9	4.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	12,461,400株	25年12月期	12,461,400株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	－株	25年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	12,461,400株	25年12月期2Q	12,461,400株

当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国をはじめとする新興国の成長鈍化が見られたものの、欧州の景気は持ち直し、米国の個人消費も安定的に推移していることから、世界経済全体としては緩やかな景気回復基調で推移しました。

わが国経済につきましても、為替の安定、日銀による金融緩和政策の継続、消費者物価指数の上昇などにより、デフレマインドの転換や景気の先行きに対する懸念が和らいだこと等から安定的に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、従来と同様、自動車市場の拡大が見込まれる中華人民共和国（以下「中国」という）を中心に東南アジア諸国およびその周辺国において、主に欧州メーカーブランドの商品によって多国間の貿易ルートを確保することにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は20,005百万円（前年同期比30.9%増）、営業利益は429百万円（前年同期比24.0%増）、経常利益は30百万円（前年同期比62.5%減）、四半期純損失は139百万円（前年同期は117百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

日本国内における中古買取・販売事業につきましては、当第2四半期連結累計期間末の「アップル」フランチャイズ店舗数は218店（前連結会計年度末は212店舗）となりました。

また、主に東南アジア諸国を中心とした中古車輸出事業を手掛ける当セグメントは、売上高は前年同期と比較し1,411百万円増収となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は7,400百万円（前年同期比23.6%増）、営業利益は293百万円（前年同期比32.2%増）となりました。

②中国

中国汽車工業協会が平成26年7月9日に公表した1～6月の新車販売台数累計は前年同期比8.4%増の1,168万3,500台となり、伸び率は前年同期より鈍化したものの、安定した成長基盤を維持しております。

なお、当社の主力商品であるメルセデスベンツについては、ダイムラーが平成26年7月4日に公表した中国国内の販売台数（1～6月累計）は、前年同期比37.5%増の13万5,972台となりました。中国国内における自動車市場は競争の激しい環境にあるものの、全体的には当社の主力商品の販売台数は堅調であると思われま

す。中国国内における新車関連事業を手掛ける当セグメントは、販売台数は前年同期比に対し増加となり、前年同期と比較し増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は12,604百万円（前年同期比35.5%増）、営業利益は128百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（平成25年12月末）と比較して81百万円増加して24,191百万円となりました。これは、現金及び預金が1,675百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して572百万円増加して19,238百万円となりました。これは、短期借入金が431百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して491百万円減少して4,953百万円となり、自己資本比率は20.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年2月19日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、税引前四半期純利益に法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(関係会社株式売却損)

当社は、平成26年5月8日の取締役会決議に基づいて、当社の子会社を通じて保有しているBEST VENTURE (HK) LIMITED(持分法適用会社)の全株式を売却いたしました。

これに伴い、関係会社株式売却損(特別損失)298,110千円を四半期連結損益計算書に計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,464,479	14,140,011
受取手形及び売掛金	2,220,066	2,822,993
商品及び製品	3,808,559	3,426,927
原材料及び貯蔵品	723	827
その他	3,208,322	2,377,987
貸倒引当金	△480,639	△458,289
流動資産合計	21,221,512	22,310,457
固定資産		
有形固定資産	844,970	761,101
無形固定資産	26,659	24,205
投資その他の資産		
長期営業債権	1,907,988	1,879,620
長期滞留債権	647,515	841,903
その他	1,800,231	699,848
貸倒引当金	△2,338,245	△2,325,164
投資その他の資産合計	2,017,489	1,096,207
固定資産合計	2,889,119	1,881,514
資産合計	24,110,632	24,191,972
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,216,940	1,356,273
短期借入金	14,650,749	15,081,754
1年内返済予定の長期借入金	110,920	110,920
未払法人税等	122,960	105,949
その他	2,295,748	2,355,339
流動負債合計	18,397,319	19,010,236
固定負債		
長期借入金	194,121	135,251
退職給付引当金	1,749	1,706
役員退職慰労引当金	15,208	16,958
その他	57,702	74,772
固定負債合計	268,782	228,688
負債合計	18,666,101	19,238,924

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,816,489	4,816,489
資本剰余金	165,687	165,687
利益剰余金	△472,307	△612,200
株主資本合計	4,509,869	4,369,975
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	744,157	671,449
その他の包括利益累計額合計	744,157	671,449
少数株主持分	190,503	△88,378
純資産合計	5,444,530	4,953,047
負債純資産合計	24,110,632	24,191,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	15,288,262	20,005,553
売上原価	13,773,708	18,208,844
売上総利益	1,514,553	1,796,708
販売費及び一般管理費	1,168,304	1,367,382
営業利益	346,249	429,326
営業外収益		
受取利息	30,376	11,925
受取手数料	7,984	26,459
保険代行収入	17,700	23,359
為替差益	61,231	-
その他	18,731	12,353
営業外収益合計	136,023	74,097
営業外費用		
支払利息	273,998	367,918
持分法による投資損失	88,271	34,893
その他	37,689	69,708
営業外費用合計	399,959	472,519
経常利益	82,313	30,903
特別利益		
固定資産売却益	243	17
投資有価証券売却益	128,835	-
特別利益合計	129,079	17
特別損失		
固定資産売却損	32,755	10,751
関係会社株式売却損	-	298,110
その他	9	9,420
特別損失合計	32,764	318,282
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	178,627	△287,361
法人税等	137,285	126,159
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	41,342	△413,520
少数株主損失(△)	△76,041	△273,626
四半期純利益又は四半期純損失(△)	117,384	△139,893

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	41,342	△413,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,317	—
為替換算調整勘定	431,224	△96,663
持分法適用会社に対する持分相当額	11,342	24,875
その他の包括利益合計	418,250	△71,788
四半期包括利益	459,592	△485,308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	527,671	△212,601
少数株主に係る四半期包括利益	△68,078	△272,706

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	178,627	△287,361
減価償却費	90,881	104,797
貸倒引当金の増減額(△は減少)	44,409	17,132
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△421	△43
受取利息及び受取配当金	△30,447	△11,932
支払利息	273,998	367,918
投資有価証券売却損益(△は益)	△128,835	—
関係会社株式売却損益(△は益)	—	298,110
売上債権の増減額(△は増加)	△592,045	△636,281
たな卸資産の増減額(△は増加)	△424,283	239,963
仕入債務の増減額(△は減少)	103,680	184,089
前渡金の増減額(△は増加)	△132,065	15,934
未収入金の増減額(△は増加)	△402,758	710,817
未払金の増減額(△は減少)	72,591	32,281
その他	141,433	150,800
小計	△805,235	1,186,227
利息及び配当金の受取額	31,348	31,962
利息の支払額	△263,562	△293,382
法人税等の支払額	△149,247	△129,465
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,186,696	795,342
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△120,387	△128,395
関係会社株式の売却による収入	—	642,525
有形固定資産の取得による支出	△9,816	△53,079
有形固定資産の売却による収入	16,875	97
投資有価証券の売却による収入	171,593	—
貸付けによる支出	△395,577	△855,078
貸付金の回収による収入	868,718	768,408
その他	△2,192	△6,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	529,213	368,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	654,420	957,287
長期借入金の返済による支出	△60,580	△58,870
リース債務の返済による支出	△684	△312
その他	△1,809	△6,175
財務活動によるキャッシュ・フロー	591,346	891,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	170,800	△175,127
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	104,662	1,880,398
現金及び現金同等物の期首残高	2,103,777	2,738,099
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,208,440	4,618,497

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,989,011	9,299,251	15,288,262	—	15,288,262
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,989,011	9,299,251	15,288,262	—	15,288,262
セグメント利益	221,903	124,345	346,249	—	346,249

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1.	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,400,762	12,604,790	20,005,553	—	20,005,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,400,762	12,604,790	20,005,553	—	20,005,553
セグメント利益	293,255	128,081	421,337	7,989	429,326

(注) 1. セグメント利益の調整額7,989千円は、セグメント間取引の消去によるものであります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。